

ARCHITREND ZERO シリーズ

Q & A

Manager ?
3DC ? AM ?



「Manager /
3D カタログ /
Archi Master」の
お困りごと

お困りごとを解決！

疑問に思っていることを
わかりやすく解説します。



目次

Manager	
Q : お客様フォルダを登録する方法	1
Q : ZERO で管理した物件データを、Manager で登録した工事フォルダに移行する方法	2
Q : ARCHI Box の申し込み方法	4
3D カタログ	
Q : 3D カタログ.com の有料会員を契約したが、ダウンロード時に契約の確認画面が出てくるときの対処方法	5
Q : 建材のダウンロード方法	7
Q : 建材・設備の一覧表示が遅いときの対処方法	11
Q : 登録されている建材・設備を他のパソコンでも使用できるようにする方法	13
Q : 3DS 形式のデータを 3D カタログマスタの部品として取り込む方法	17
Archi Master	
Q : 登録されている建具に、内障子やシャッター、格子などを取り付ける方法	25
Q : 建具のガラスに棧を取り付ける方法	30
Q : 建具のセットを他のパソコンでも使用できるようにする方法	34
Q : 建具や部品の一覧表示が遅いときの対処方法	37
Q : 登録されている素材、部品、建具を他のパソコンでも使用できるようにする方法	38

Manager

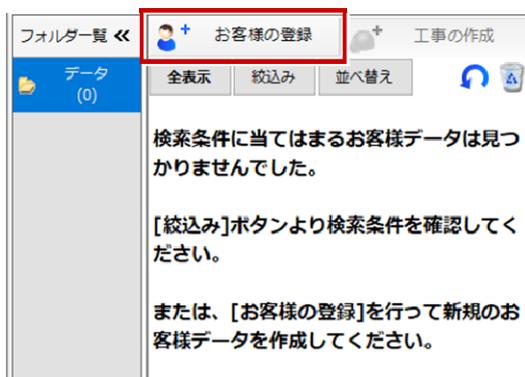


お客様フォルダを登録する方法を教えてください。

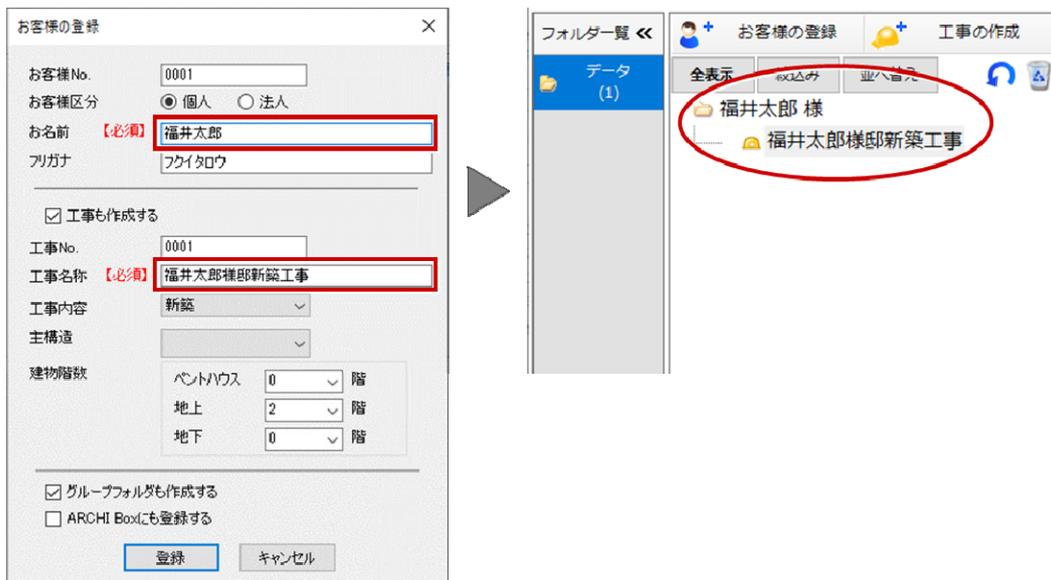


「お客様の登録」をクリックして、お客様の「お名前」と「工事名称」を入力して登録します。

1 「お客様の登録」をクリックします。



2 「お客様の登録」ダイアログで、「お名前」と「工事名称」を入力して、「登録」をクリックします。



Manager

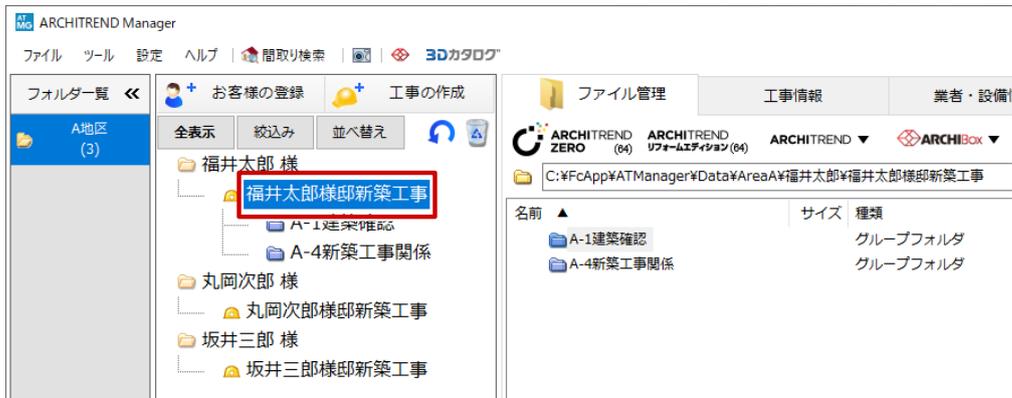


ZERO で管理した物件データを、Manager で登録した工事フォルダに移行する方法を教えてください。

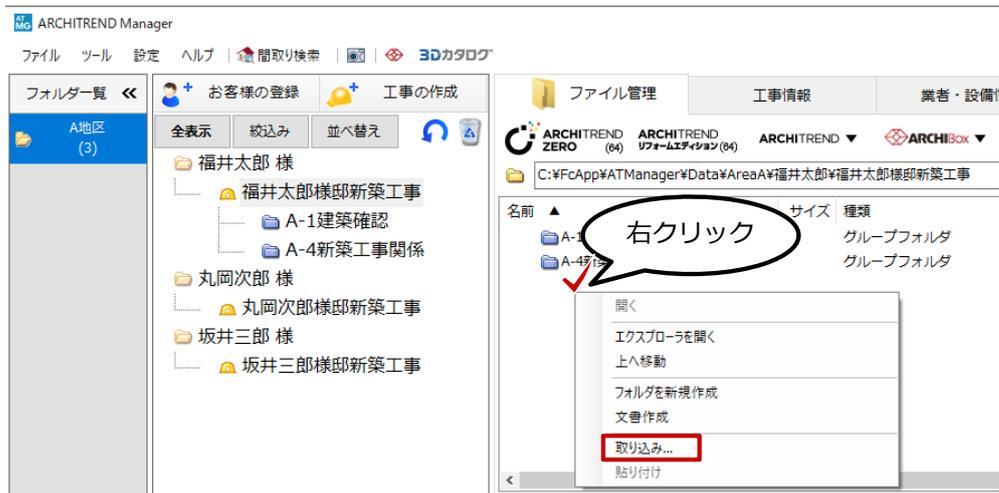


Manager で工事フォルダを選択し、ファイル管理の「取り込み」を使って、ZERO の物件フォルダから物件データを取り込みます。

1 移行する ZERO の物件データを取り込む工事フォルダを選択します。



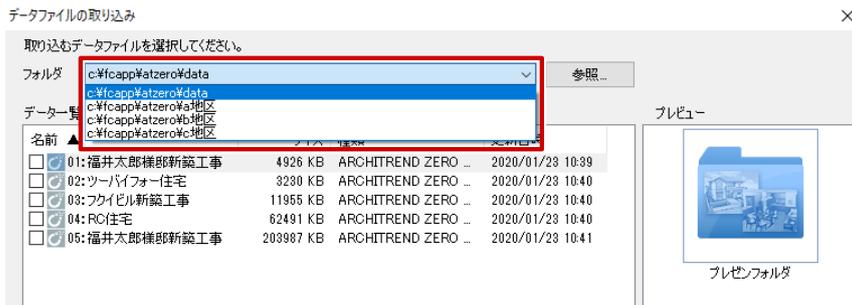
2 「ファイル管理」で右クリックして、メニューから「取り込み」を選びます。



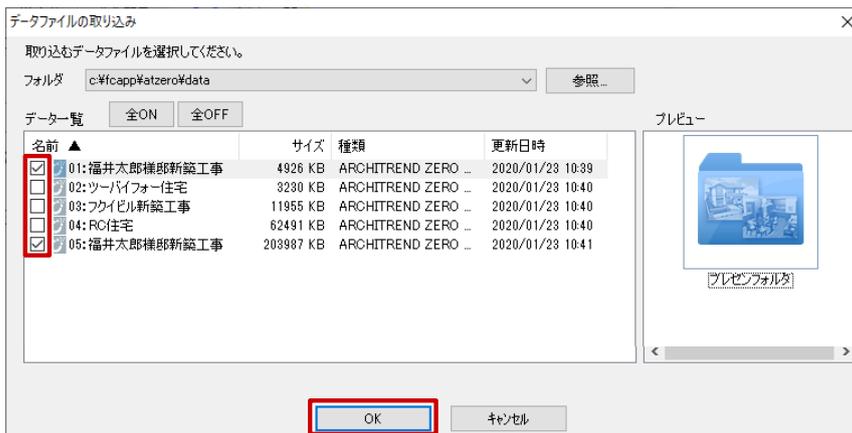
3 「データファイルの取り込み」ダイアログで、「参照」をクリックしメニューから「ARCHITREND ZERO データフォルダ」を選びます。



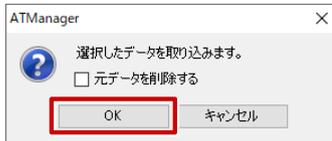
4 ZERO の物件フォルダが複数ある場合は、「フォルダ」をクリックして一覧から選びます。



5 「データ一覧」から取り込む物件データを ON にして、「OK」をクリックします。



6 確認画面のメッセージを確認して「OK」をクリックします。 ※ ZERO の物件フォルダからデータを削除する場合は、「元データを削除する」を ON にします。





ARCHI Box の申し込み方法を教えてください。



FC コンシェルジュの「保守契約特典」を選び、「ARCHI Box お申し込みの流れ」をクリックします。申し込みの手順が表示されますのでご覧ください。

3D カタログマスタ



3D カタログ.com の有料会員を契約したのですが、建材をダウンロードしようとするとう契約の確認画面が出てきてダウンロードできません。対処方法を教えてください。



3D カタログマスタを起動し、「3D カタログ.com 設定」ダイアログの「3D カタログ.com を使用する」を ON にします。ARCHITREND ZERO を再起動することで 3D カタログ.com からのダウンロードができるようになります。

1

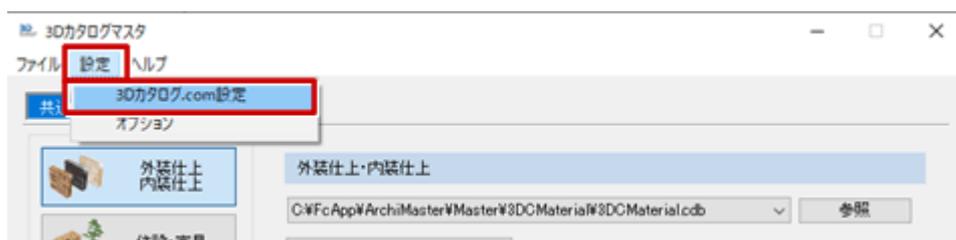
3D カタログマスタを起動します。

ARCHITREND ZERO を起動している場合は、「建材マスタ起動」メニューから「3D カタログマスタ起動」を選びます。



2

3D カタログマスタで、「設定」メニューから「3D カタログ.com 設定」を選びます。



3 「3D カタログ.com 設定」ダイアログの「3D カタログ.com を使用する」を ON にして、「OK」をクリックします。

※ ID・パスワード欄が空欄の場合は、登録時の ID・パスワードを入力してから「OK」をクリックしてください。



4 ARCHITREND ZERO を起動します。

すでに ARCHITREND ZERO を起動している場合は、一旦終了して再起動してください。



・LAN 契約の場合は、「3D カタログ.com を使用する」横に「設定」ボタンが表示され、使用者ごとに 3D カタログの利用タイプを設定できます。



3D カタログマスタ



3D カタログ.com の有料会員を契約しました。建材をダウンロードする方法を教えてください。



3D カタログマスタを起動し、ダウンロードしたい建材の「一覧編集」をクリックして開くダイアログから 3D カタログ.com にアクセスしてダウンロードします。

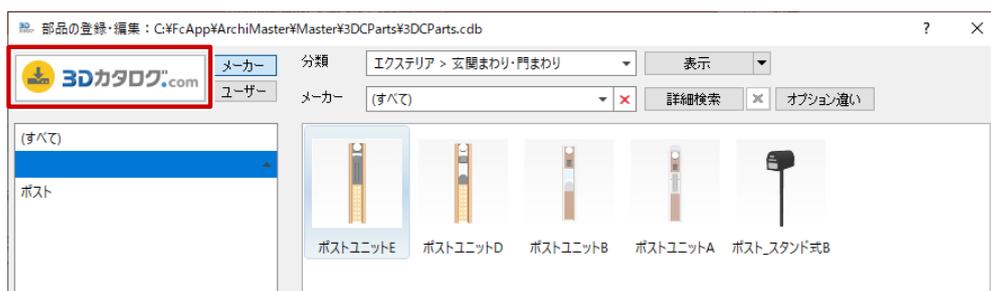
- 1 3D カタログマスタを起動します。
ARCHITREND ZERO を起動している場合は、「建材マスタ起動」メニューから「3D カタログマスタ起動」を選びます。



- 2 ここでは、メーカーのユニットバスをダウンロードします。
3D カタログマスタで、「住設・家具」の「一覧編集」をクリックします。



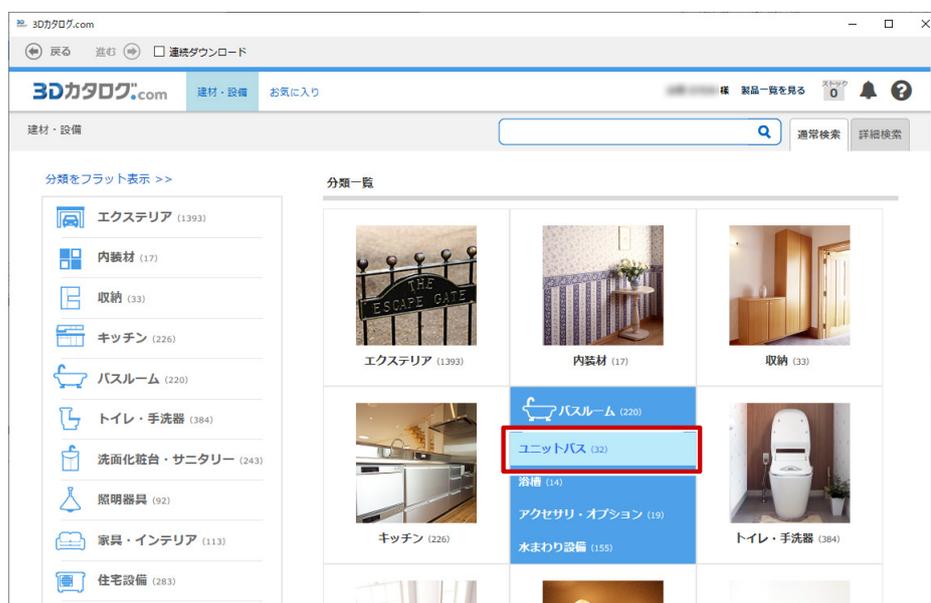
- 3 「部品の登録・編集」ダイアログの「3D カタログ.com」をクリックします。



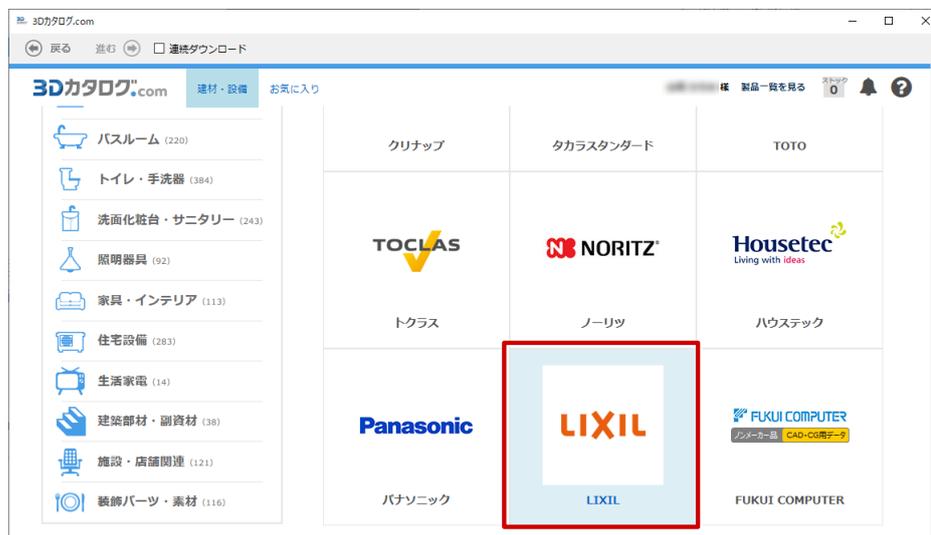
- 4 「3Dカタログ.com」の「建材・設備」をクリックします。
※ ここでは、通常検索ページの画面で解説します。



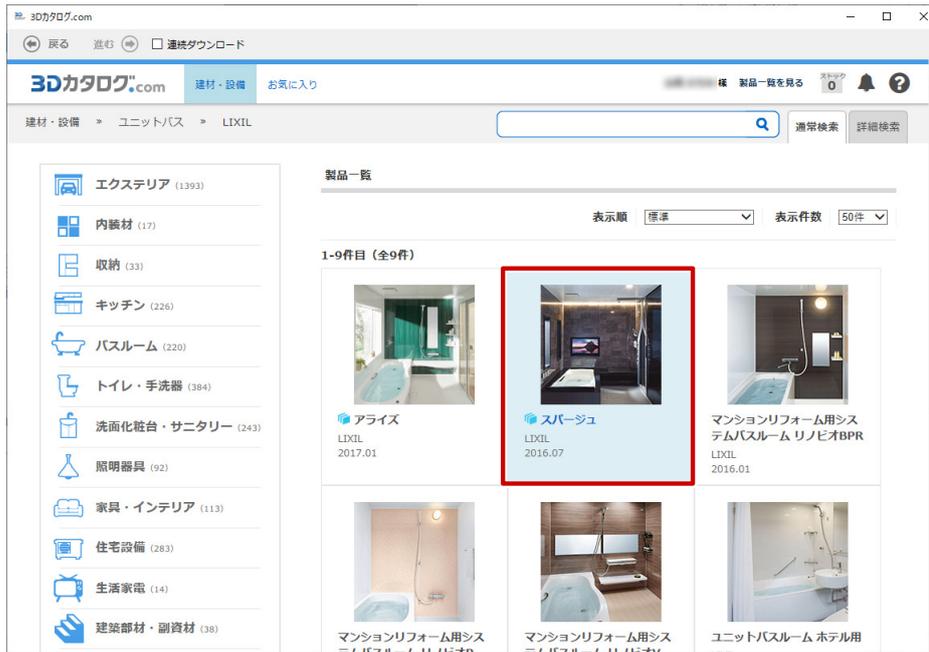
- 5 一覧からダウンロードしたい部品の分類を選びます。



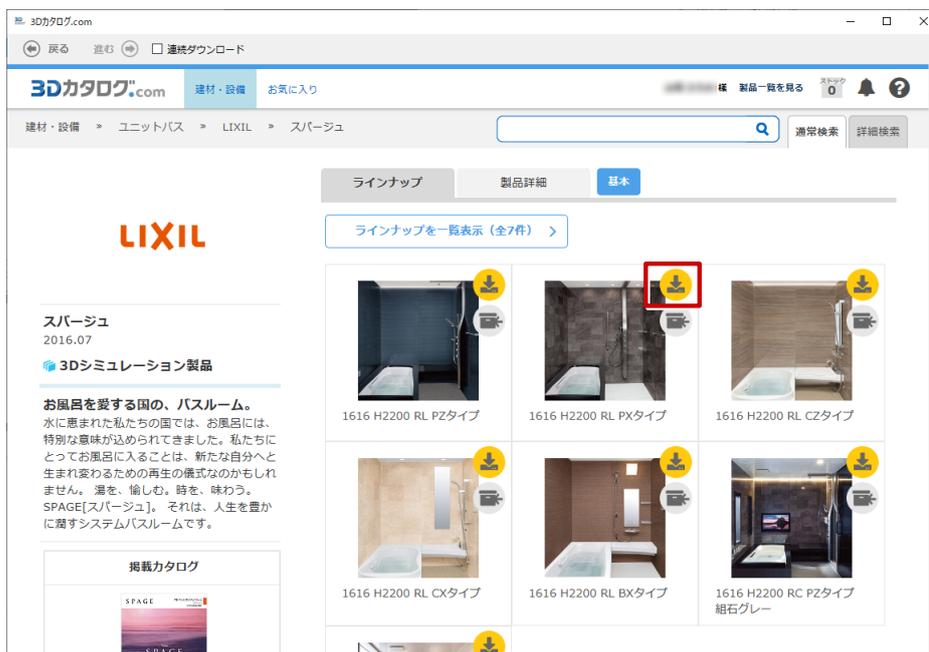
- 6 メーカーを選びます。



7 選択したメーカーの製品を選びます。



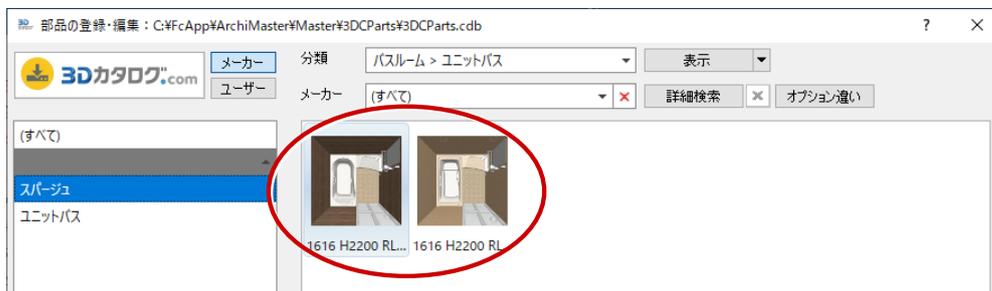
8 ダウンロードしたい部品の「ダウンロード」をクリックします。



・「ストックする」をクリックすると、複数の部品をまとめてダウンロードすることができます。



- 9 ダウンロードが終わると「部品の登録・編集」ダイアログに戻り、ダウンロードした部品が3Dカタログマスタに登録されます。



- ・ダウンロードしたユニットバスは、平面図の「3D カタログモード」で「部品」メニューから「ユニットバス」を選び、「メーカー」を選択すると表示されます。



3D カタログマスタ

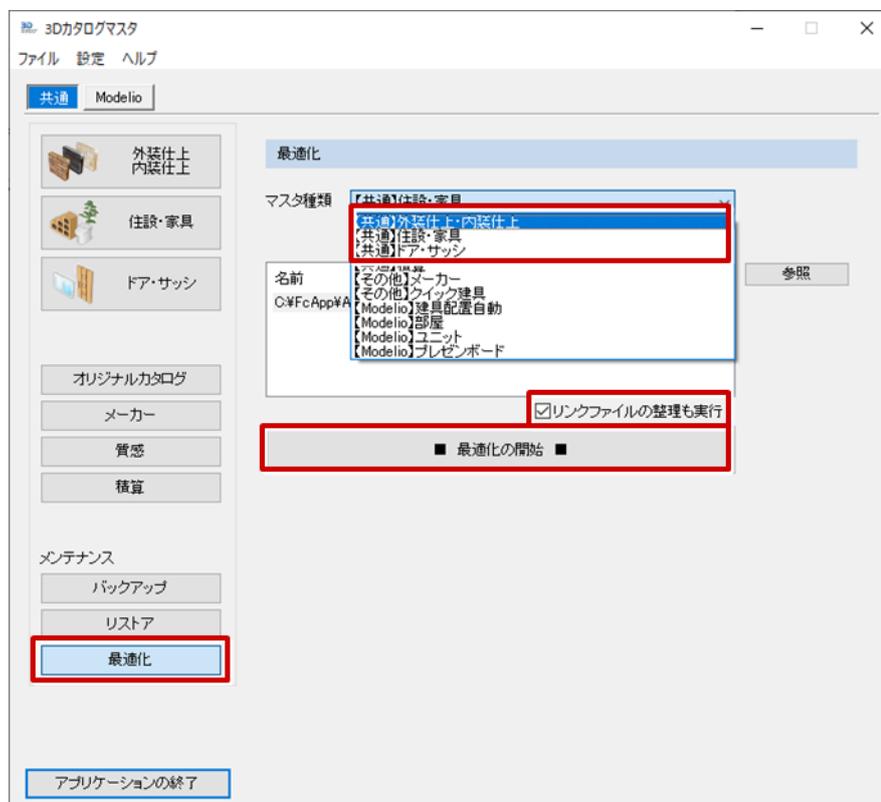


3D カタログマスタの建材・設備の一覧表示が遅くなりました。対処方法を教えてください。



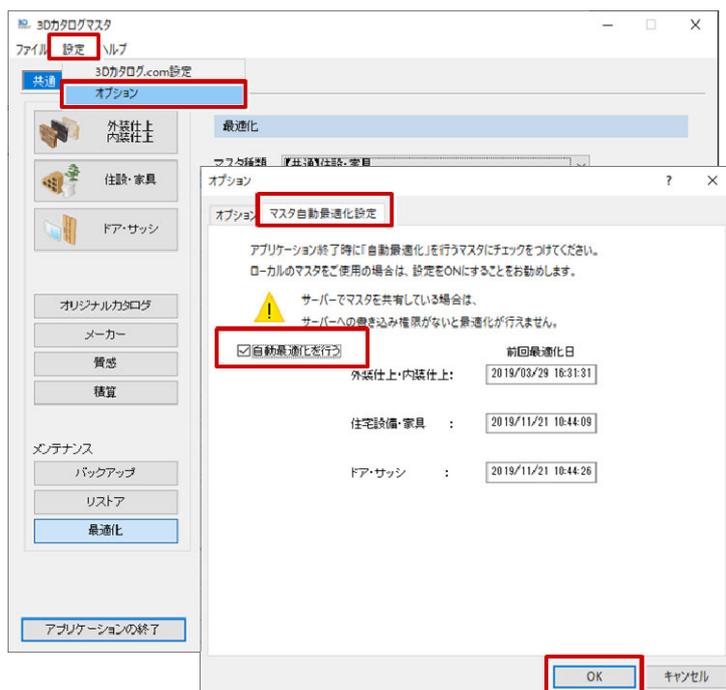
「メンテナンス」の「最適化」を実行します。

- 1 3D カタログマスタを起動し、「メンテナンス」の「最適化」を選びます。
- 2 「マスタ種類」から対象のマスタ（「【共通】外装仕上・内装仕上」「【共通】住設・家具」「【共通】ドア・サッシ」）を選択します。
- 3 「リンクファイルの整理も実行」を ON にします。
- 4 「■ 最適化の開始 ■」をクリックします。





- ・「ツール」メニューの「オプション」で「自動最適化を行う」をONにしておくと、一覧表示が遅くならないように定期的にマスタの最適化が実行されるようになります。



- ・最初から遅い場合、ある時から急に遅くなった場合は、最適化を行っても改善しない可能性があります。ネットワーク上のマスタを参照していないか、確認してください。ウイルス対策ソフトが原因の場合もあります。

3D カタログマスタ



3D カタログマスタに登録されている建材・設備を他のパソコンでも使用できるようにする方法を教えてください。



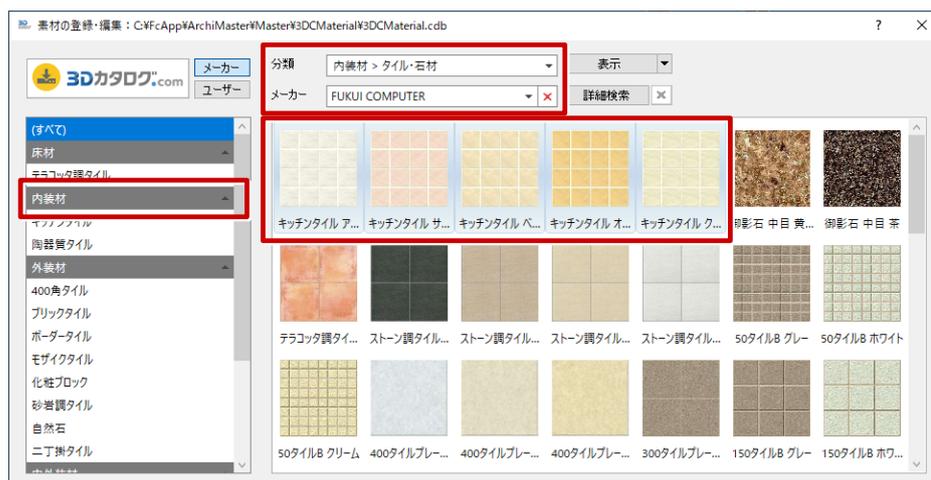
3D カタログマスタを起動し、「外装仕上・内装仕上」「住設・家具」「ドア・サッシ」のマスタを開いて、「ツール」メニューの「エクスポート」でマスタのデータをファイルに出力します。出力したファイルを他のパソコンにコピーし、そのファイルを使ってインポートします。

エクスポート方法

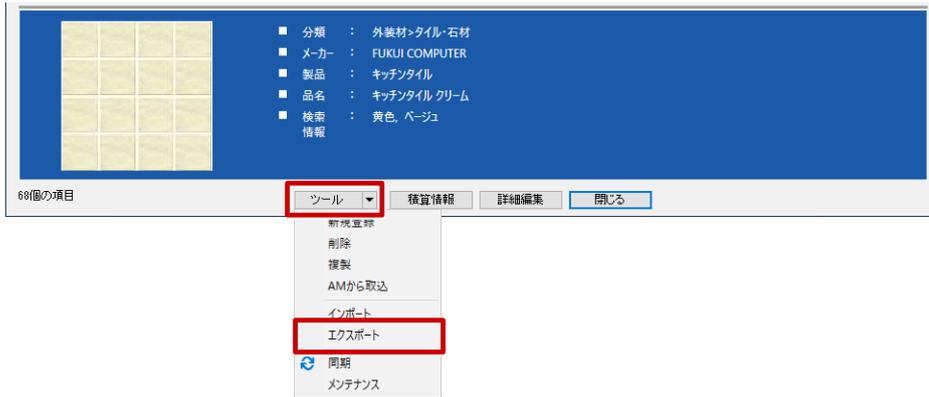
- 1 3D カタログマスタを起動します。
- 2 エクスポートする対象のマスタを開きます。
素材の場合は、「外装仕上・内装仕上」の「一覧編集」をクリックします。



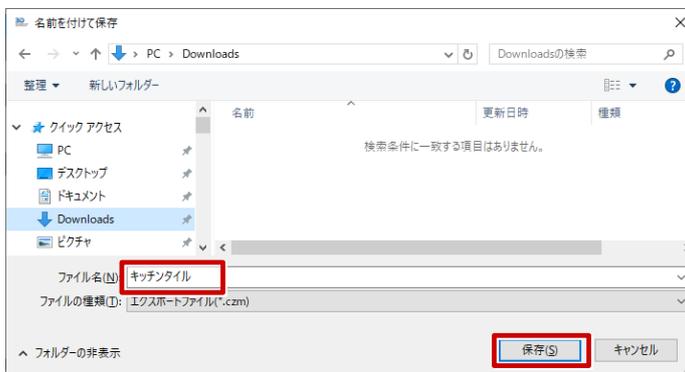
- 3 エクスポートする素材の「分類」「メーカー」を選び、一覧から選択します。
ここでは、キッチンタイルの素材を選択します。



4 「ツール」メニューから「エクスポート」を選びます。



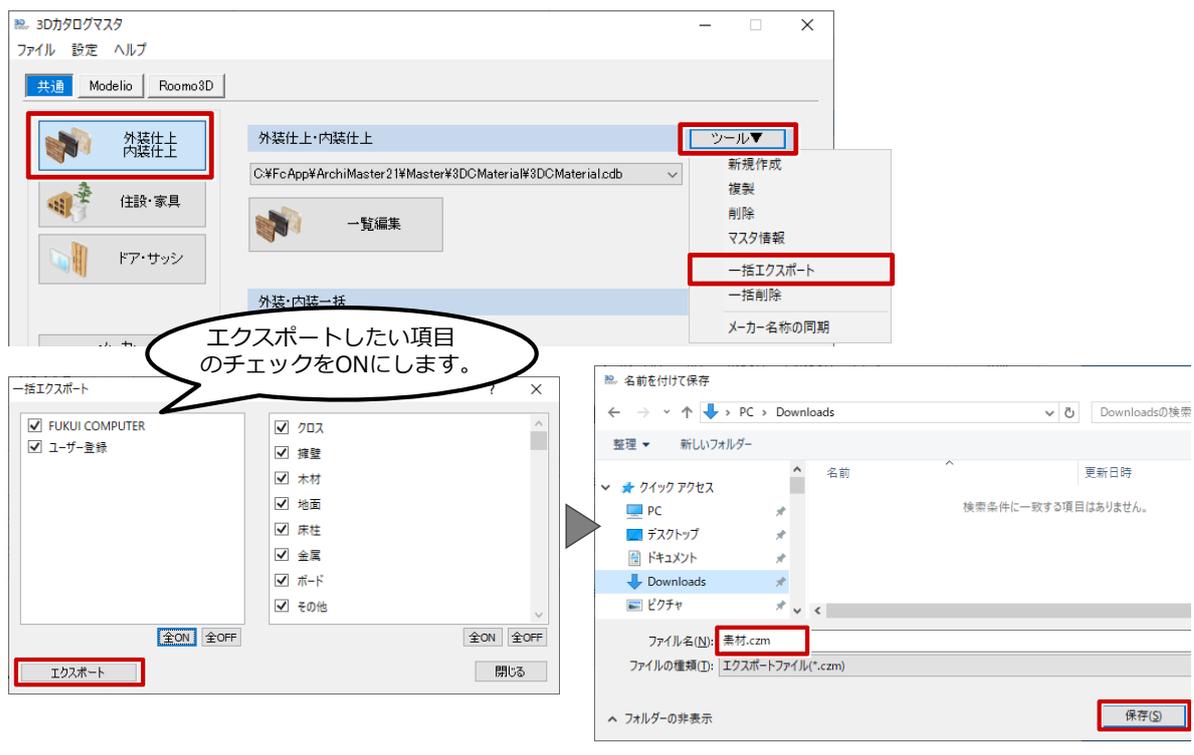
5 「名前を付けて保存」ダイアログで、「ファイル名」を設定して「保存」をクリックします。



6 エクスポートしたファイルを他のパソコンで使えるようにコピーします。



- ・全分類、または特定の分類を全てエクスポートする場合は、手順2で「外装仕上・内装仕上」「住設・家具」「ドア・サッシ」のマスタを開かずに、「ツール」メニューの「一括エクスポート」からエクスポートします。

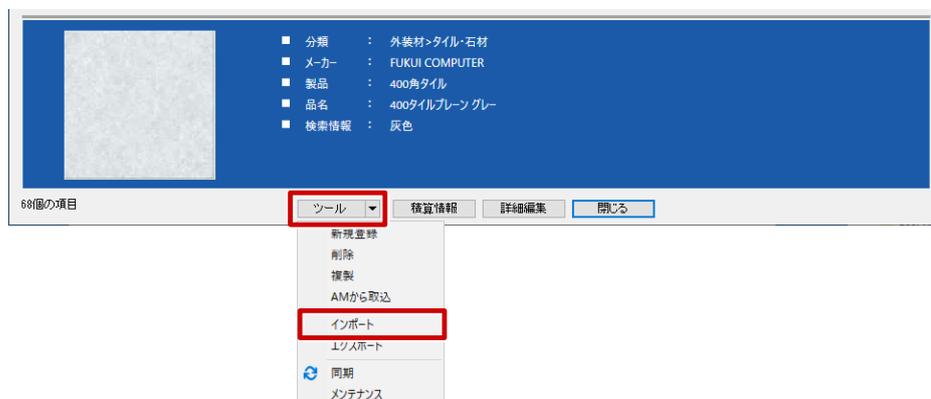


インポート方法

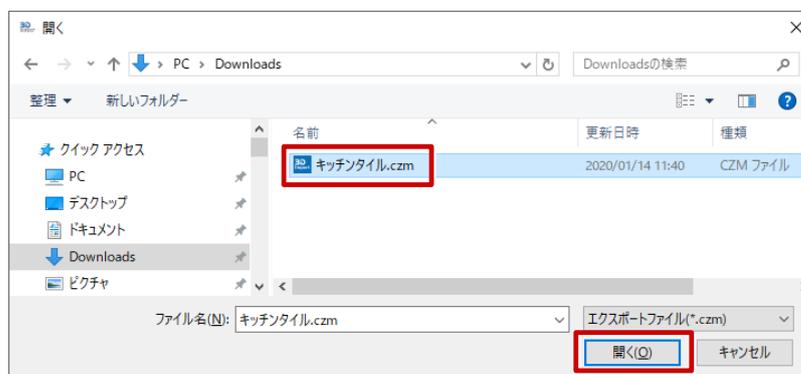
- 1 他のパソコンでエクスポートしたファイルをコピーします。
- 2 3D カタログマスタを起動します。
- 3 エクスポートしたファイルと同じマスタを開きます。



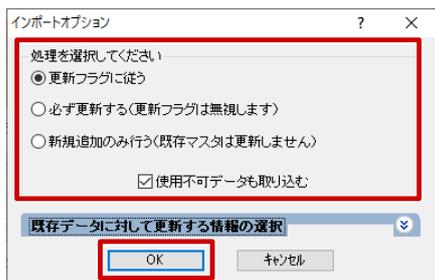
- 4 「ツール」メニューから「インポート」を選びます。



- 5 「開く」ダイアログで、エクスポートしたファイルを選択して「開く」をクリックします。



- 6 「インポートオプション」ダイアログで、同じデータが存在する場合の処理方法を選択して「OK」をクリックします。



- 7 インポートが終了したら、確認画面で「OK」をクリックします。



- ・エクスポートしたファイルの拡張子は、マスタによって異なります。
素材（外装仕上・内装仕上）は「.czm」
部品（住設・家具）は「.czp」
建具（サッシ・勝手口）は「.czs」
建具（サッシ・勝手口以外）は「.czf」 です。
- ・インポートするパソコンに 3D カタログマスタがインストールされていないとインポートできません。

3D カタログマスタ



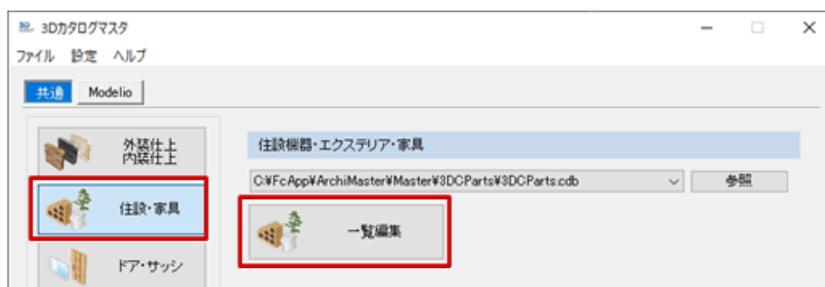
3DS 形式のデータを 3D カタログマスタの部品として取り込む方法を教えてください。



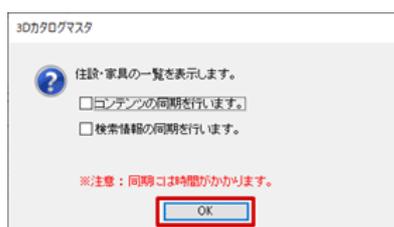
3D カタログマスタの FC XVL Studio を使って、3DS 形式のファイルを部品として取り込むことができます。

3DS 形式のファイルを取り込む

- 1 3D カタログマスタを起動します。
- 2 「共通」の「住設・家具」をクリックし、「一覧編集」をクリックします。



- 3 「3D カタログマスタ」ダイアログが表示されたら「OK」をクリックします。
※「コンテンツの同期を行います。」「検索情報の同期を行います。」のチェックを ON にして「OK」をクリックすると、コンテンツサーバーとの同期が始まります。同期には時間がかかりますので、実行される場合はご注意ください。



- 4 「部品の登録・編集」ダイアログで、「ツール」メニューから「新規登録」を選びます。



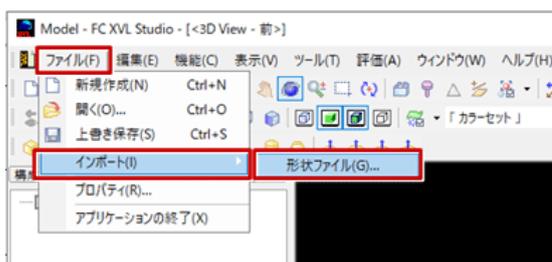
5 「部品新規登録」ダイアログの「編集」をクリックします。



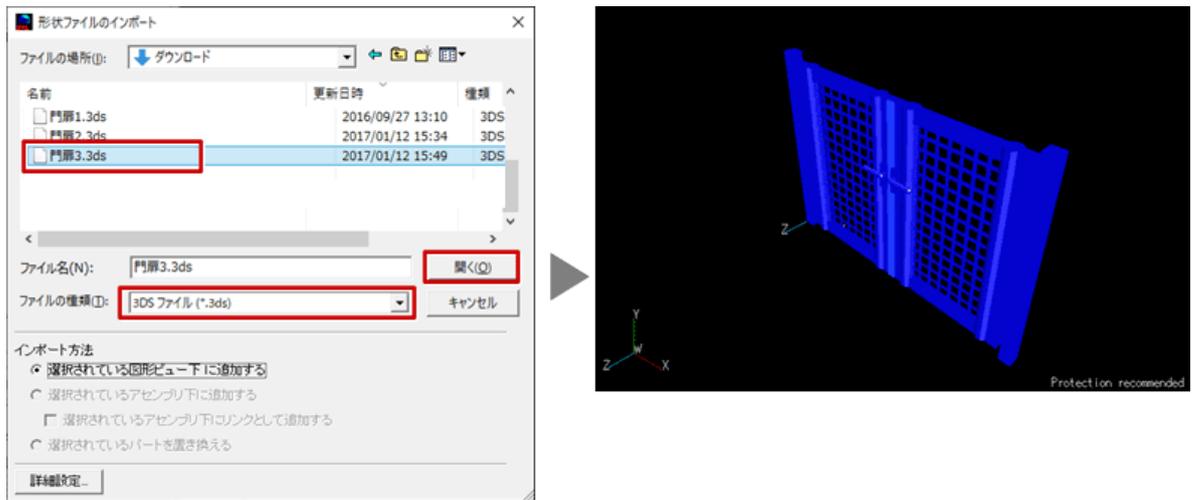
6 「立体・平面編集」ダイアログで、「立体」の「編集」をクリックします。



7 しばらくすると、「FC XVL Studio」が起動します。 FC XVL Studio 画面で「ファイル」メニューから「インポート」の「形状ファイル」を選びます。



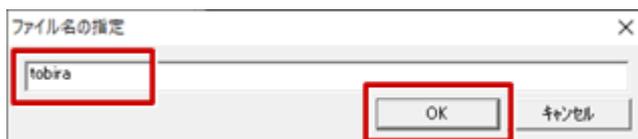
- 8 「形状ファイルのインポート」ダイアログで、「ファイルの種類」を「3DS ファイル」に切り替え、読み込むファイルを選択して「開く」をクリックします。
編集画面内に部品が取り込まれます。



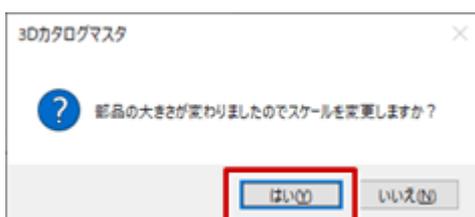
- 9 「ファイル」メニューから「アプリケーションの終了」を選び、保存確認画面で「はい」をクリックします。



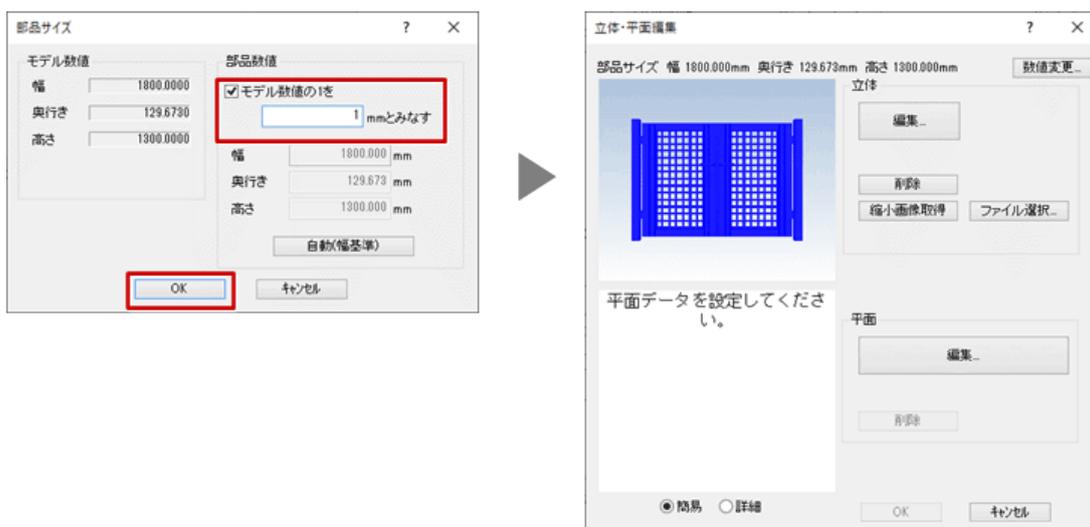
- 10 「ファイル名の指定」ダイアログが表示されたら、任意のファイル名を入力して「OK」をクリックします。



- 11 「部品が大きくなりましたのでスケールを変更しますか？」の確認画面で「はい」をクリックします。

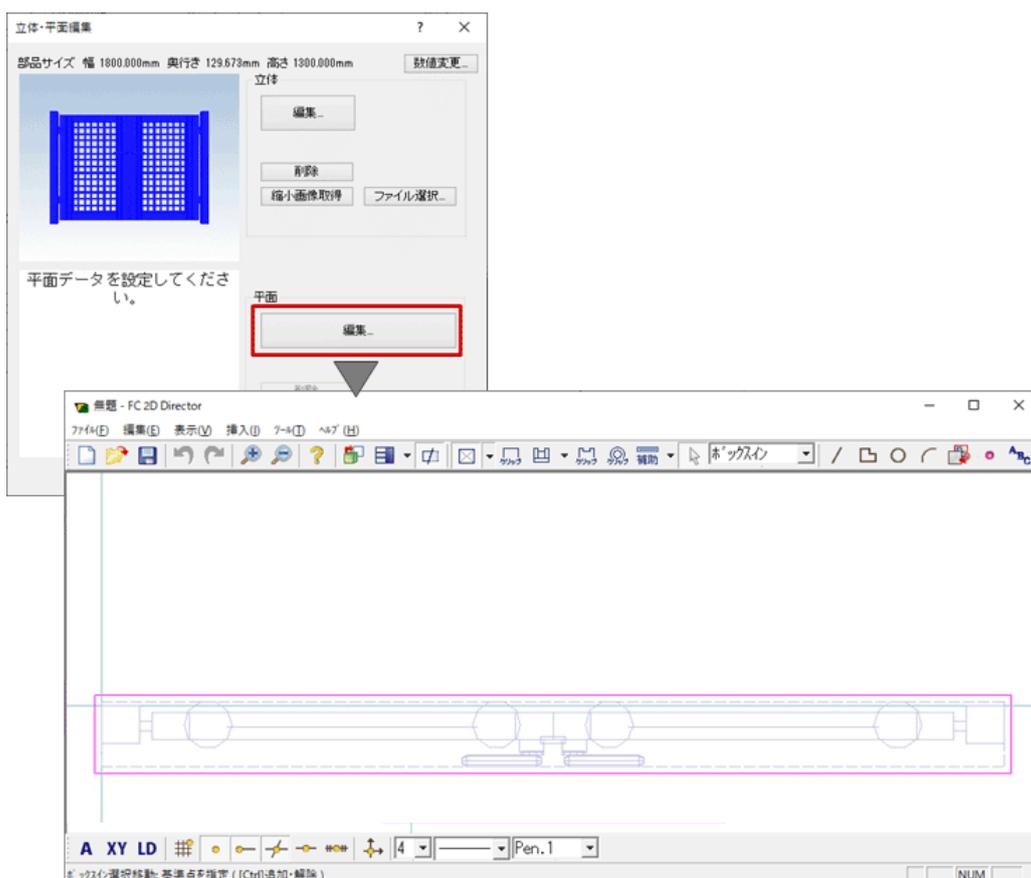


12 「部品サイズ」ダイアログの「部品数値」で「モデル数値の1を〇〇mmとみなす」をONにし、「1」を入力して「OK」をクリックします。



平面表現を登録する

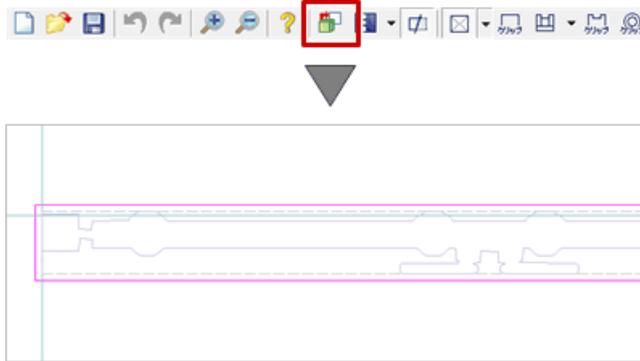
1 「立体・平面編集」ダイアログで、「平面」の「編集」をクリックします。



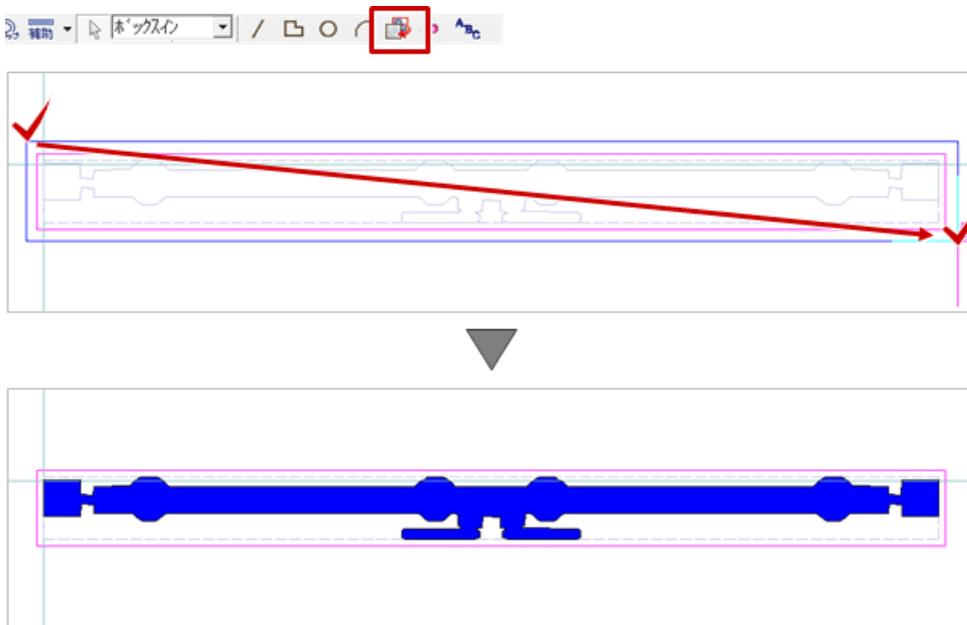
2 「作成レベル」メニューから「輪郭線」を選びます。



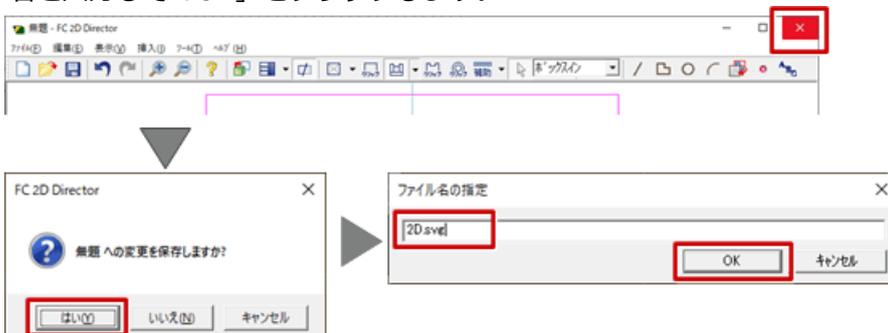
3 「バックデータ再作成」をクリックします。



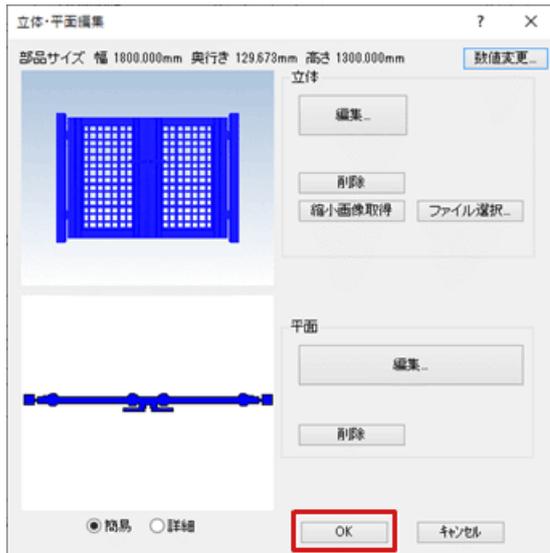
4 「バック図形取込」をクリックし、バックの図形を取り込む範囲の対角線をクリックします。



5 FC 2D Director を閉じます。確認画面で「はい」を選び、「ファイル名の指定」ダイアログでファイル名を入力して「OK」をクリックします。



6 「立体・平面編集」ダイアログの「OK」をクリックします。

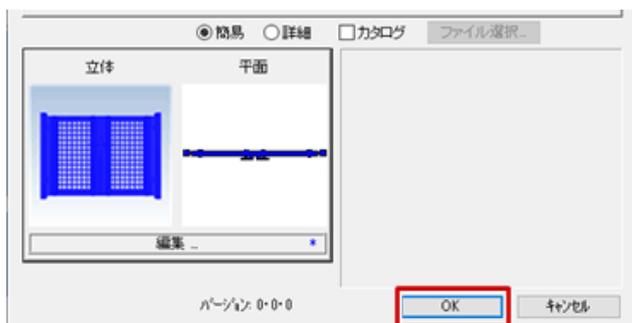


部品登録を確定する

1 「部品編集」ダイアログで、必須の項目をすべて入力します。

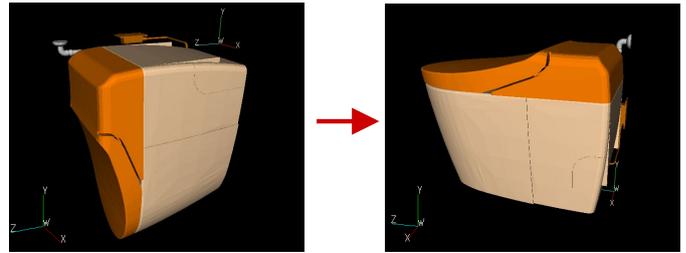


2 「OK」をクリックします。



データを回転するには

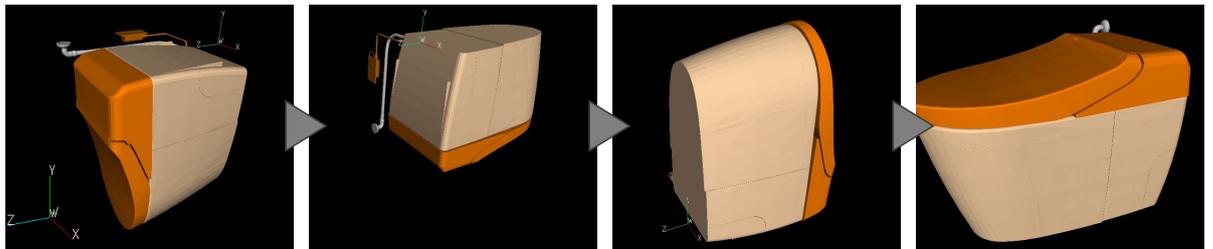
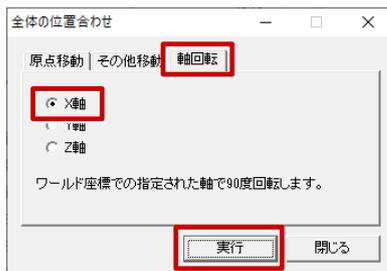
3DS データによっては、部品が回転した状態で入力されてしまうことがあります。
その場合は、次のように修正してください。



- 1 FC XVL Studio 画面で 3DS データを取り込んだ後に、「機能」メニューから「補助機能」の「全体の位置合わせ」を選びます。



- 2 「軸回転」タブをクリックして、Y 方向が部品の上方向になるように回転します。
ここでは、「X 軸」を ON にして、正しい向きになるまで「実行」をクリックします。
※ 指定した軸で 90 度ずつ部品が回転します。

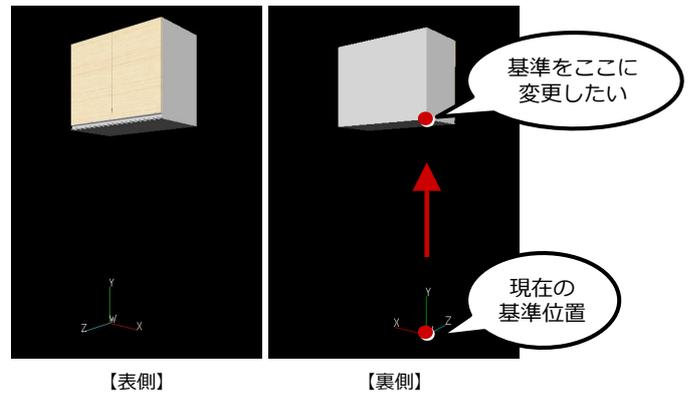


- 3 「ファイル」メニューから「上書き保存」を行い、FC XVL Studio を終了します。
その後、平面表現を登録します。

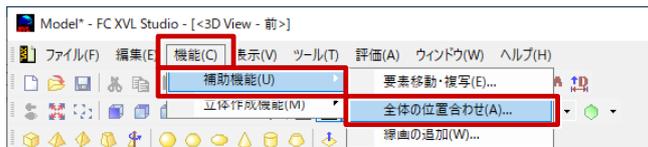


基準の位置を変更するには

部品自体の基準位置を変更する必要があるときは、次のように修正してください。
ここでは、部品の下端に基準位置を移動します。



- 1 FC XVL Studio 画面で、「機能」メニューから「補助機能」の「全体の位置合わせ」を選びます。

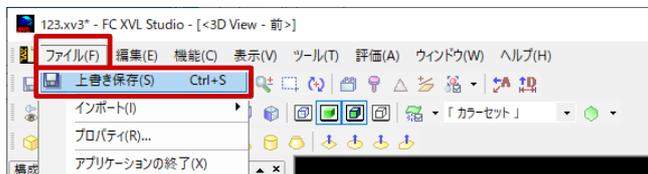


- 2 ここでは、「Y 軸上の位置」で「Y-」、「XZ 平面上の位置」で「X-Z-」を ON にします。
※「-」は最小点、「0」は中心、「+」は最大点を表します。

- 3 「実行」をクリックすると、基準位置が移動します。



- 4 「ファイル」メニューから「上書き保存」を行い、FC XVL Studio を終了します。

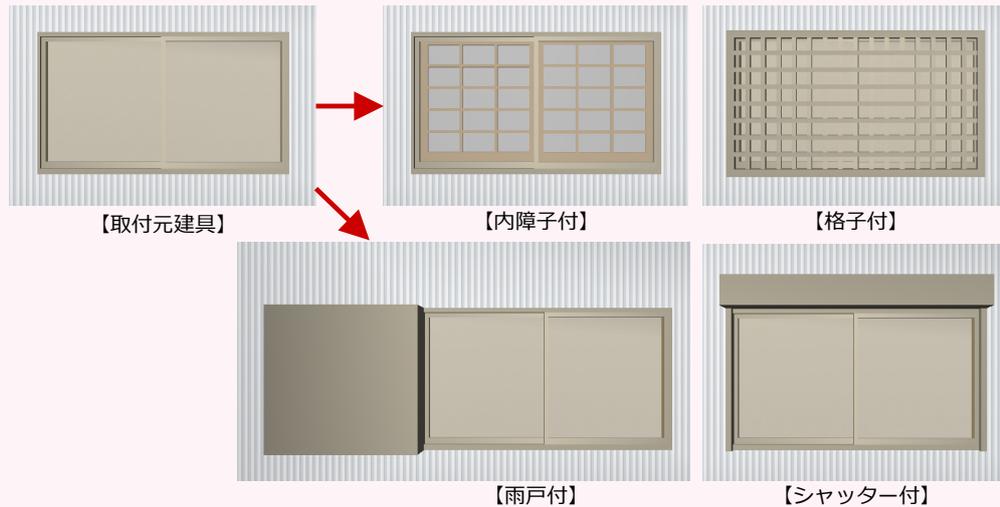




登録されている建具に、内障子やシャッター、格子などを取り付ける方法を教えてください。

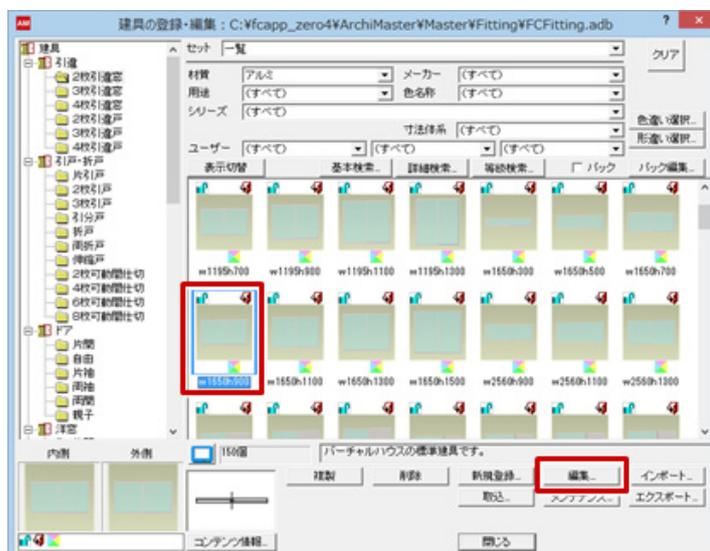


Archi Master を起動し、取り付けたい建具の「立体編集」ダイアログで、取り付ける部位の項目を ON にして設定します。
※ パラメトリック建具のみ内障子などの取り付けが可能です。



内障子を取り付ける

- 1 Archi Master を起動します。
- 2 建具マスタを開き、建具の登録・編集画面で取り付け対象の建具をクリックして「編集」をクリックします。



3 「建具編集」ダイアログで「編集」をクリックします。

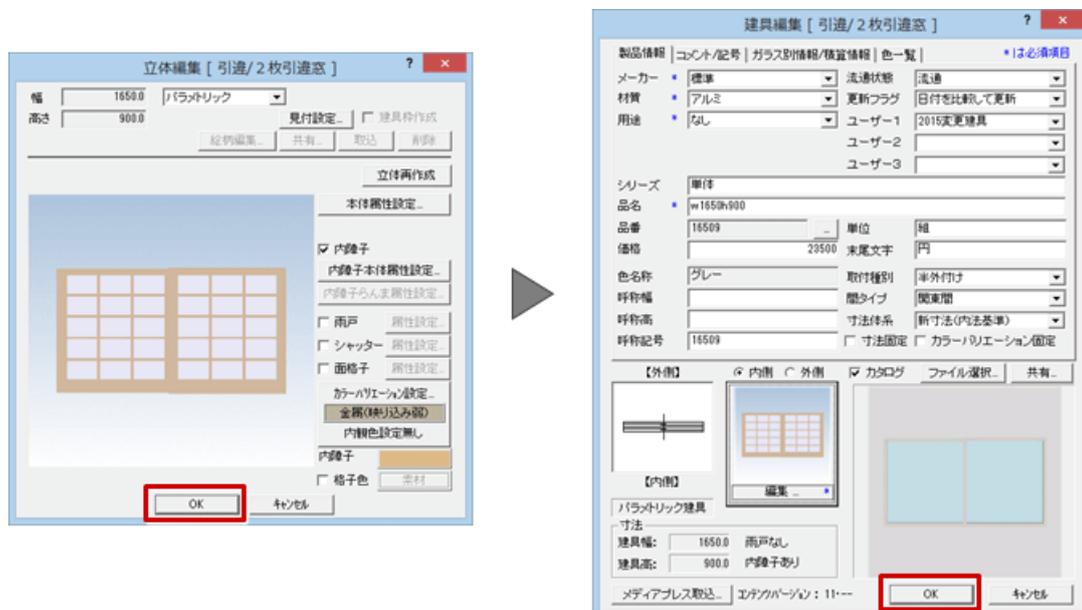


4 「立体編集」ダイアログの「内障子」をONにします。

5 「内障子本体属性」ダイアログが開くので、「建具種別」で取り付ける内障子のタイプを選び「OK」をクリックします。

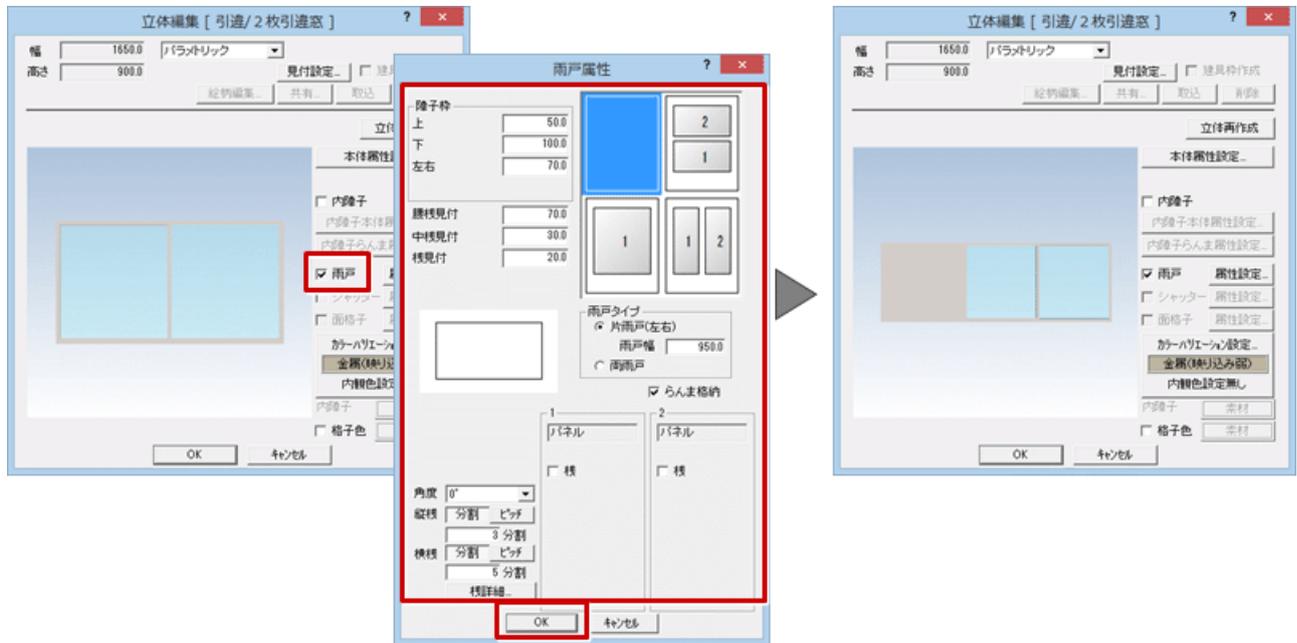


6 「立体編集」ダイアログの「OK」、「建具編集」ダイアログの「OK」をクリックします。



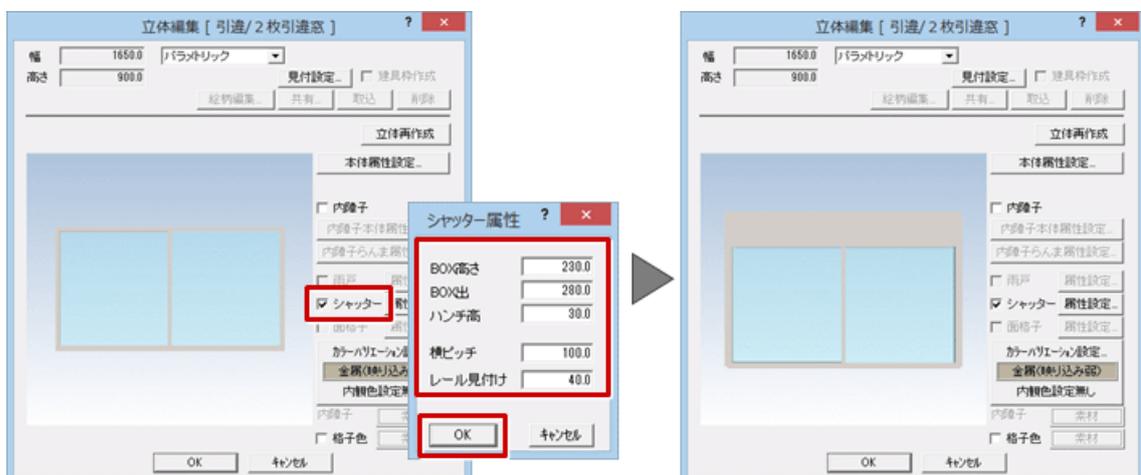
雨戸を取り付ける

- 1 「立体編集」ダイアログの「雨戸」をONにします。
- 2 「雨戸属性」ダイアログが開くので、取り付ける雨戸を設定し、「OK」をクリックします。



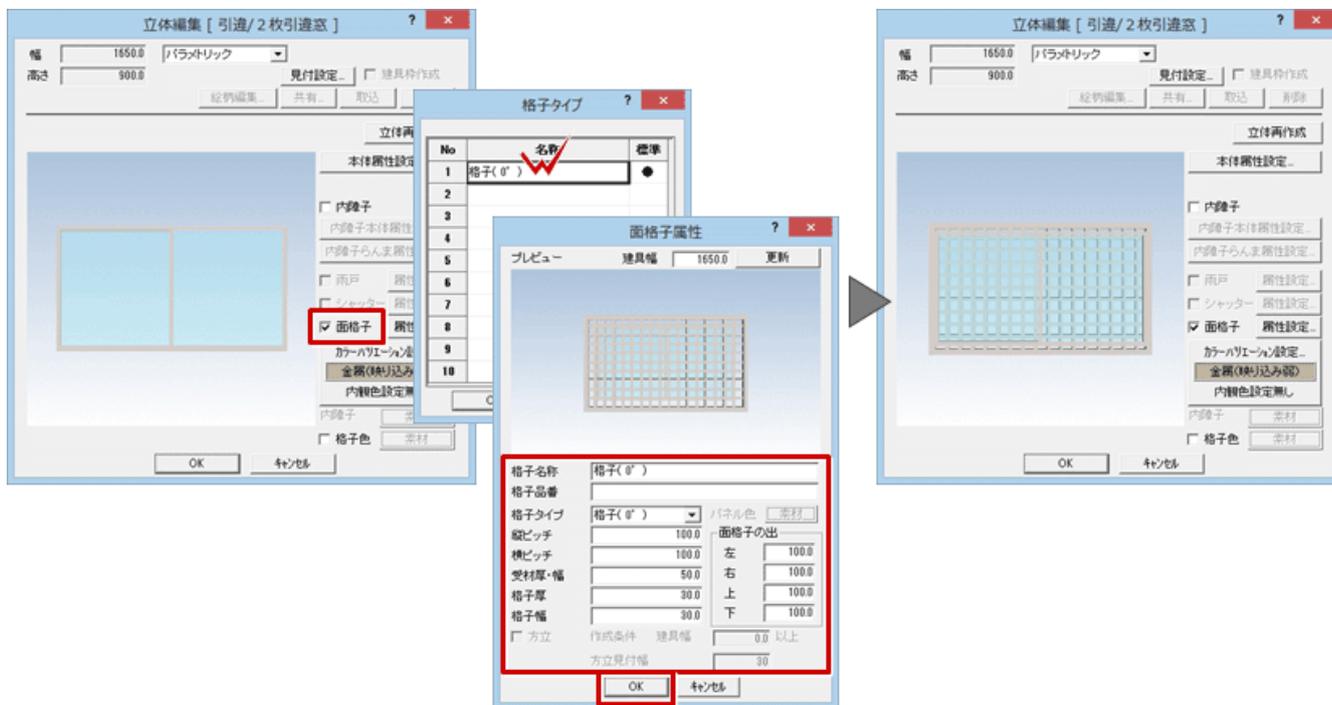
シャッターを取り付ける

- 1 「立体編集」ダイアログの「シャッター」をONにします。
- 2 「シャッター属性」ダイアログが開くので、取り付けるシャッターを設定し、「OK」をクリックします。



格子を取り付ける

- 1 「立体編集」ダイアログの「面格子」をONにします。
- 2 「格子タイプ」ダイアログが開くので、「名称」をダブルクリックして取り付ける格子を設定し、「OK」をクリックします。



格子タイプについて

格子 (0°)	格子 (45°)	格子 (60°)	ルーバー
採光ルーバー	縦	枠付き・横	枠付き・縦



3D カタログ建具の場合

- ・3D カタログマスタを起動し、「ツール」メニューの「新規作成」で建具を登録するときに、「立体編集」ダイアログで取り付けたい部位の項目を ON にして設定します（内障子付は作成不可）。

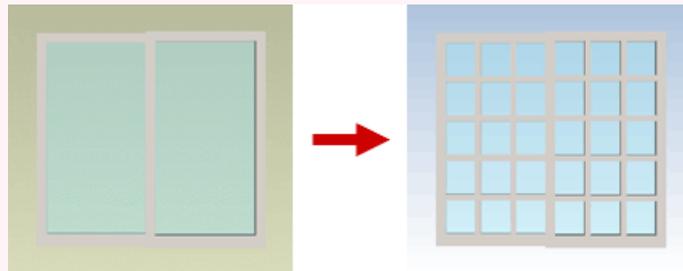
The image illustrates the steps to register a new fixture in the 3D Catalog software. It shows the main interface, the '新規登録' (New Registration) dialog, the '建具新規登録' (Fixture New Registration) dialog, and the '立体編集' (3D Edit) dialog. Red boxes highlight the 'ツール' (Tools) menu, the '新規登録' (New Registration) option, the '引違 > 2枚引違窓' (Offset > 2-panel offset window) selection, the '立体データを設定してください。' (Please set the 3D data.) message, the '編集...' (Edit...) button, and the '両戸' (Two-panel) selection in the '立体編集' dialog.



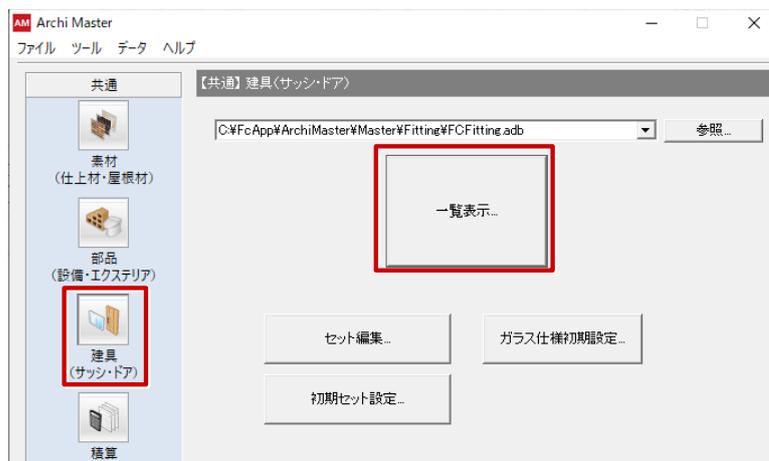
建具のガラスに棧を取り付ける方法を教えてください。



パラメトリック建具のみ棧を取り付けることができます。
Archi Master を起動し、建具の本体属性を開いて編集します。



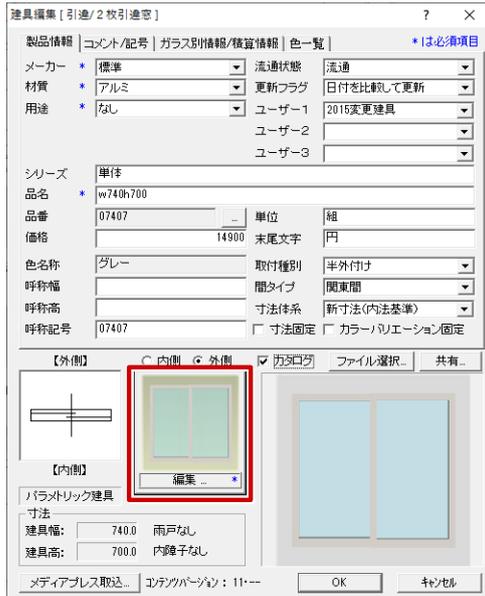
1 Archi Master を起動し、建具マスタを開きます。



2 建具の登録・編集画面で、棧を取り付ける建具をクリックして「編集」をクリックします。
※棧がない状態の建具を残したい場合は、「複製」で建具をコピーしてから編集します。



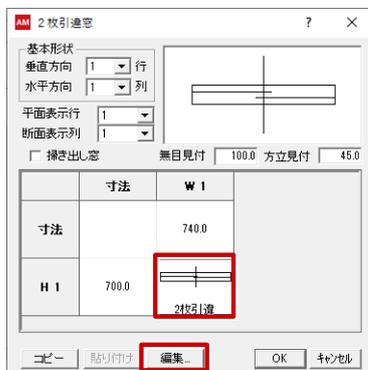
3 「建具編集」ダイアログの「編集」をクリックします。



4 「立体編集」ダイアログの「本体属性設定」をクリックします。



5 開いた建具タイプのダイアログで、表内の建具形状をクリックして「編集」をクリックします。



6 「建具形状選択」ダイアログの「属性設定」をクリックします。



7 「本体属性」ダイアログで、枠が設定されている番号の「棧」をONにして「OK」をクリックします。



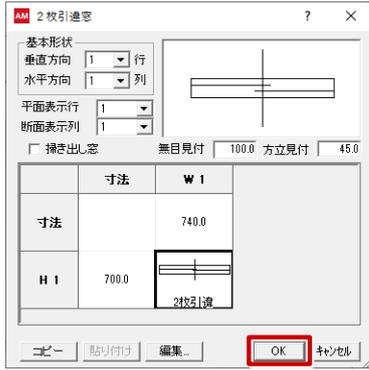
- ・取り付ける棧の数や間隔は、「縦棧」「横棧」の「分割」「ピッチ」で設定します。また、「棧詳細」で分割する比率を設定できます。



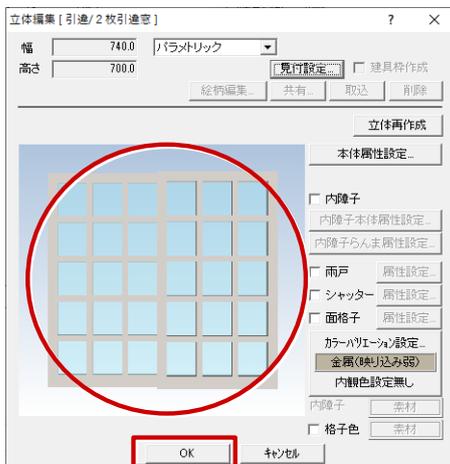
8 「建具形状選択」ダイアログの「OK」をクリックします。



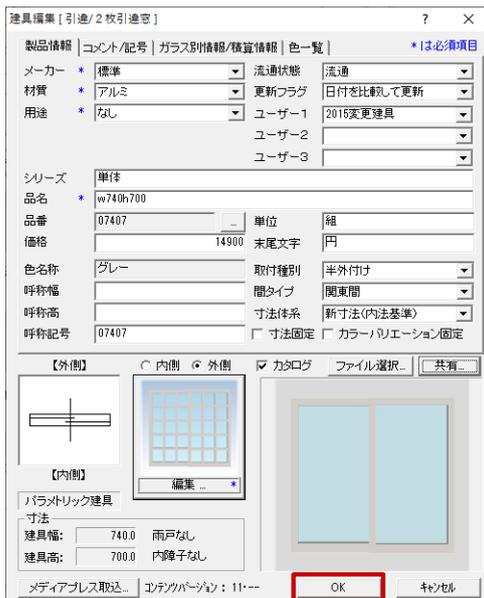
9 選択した建具タイプのダイアログの「OK」をクリックします。



10 「立体編集」ダイアログで、取り付けた枠を確認して「OK」をクリックします。



11 「建具編集」ダイアログの「OK」をクリックします。





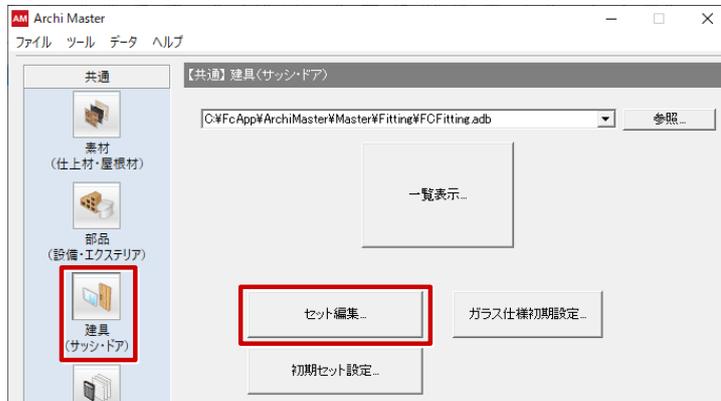
建具のセットを他のパソコンでも使用できるようにする方法を教えてください。



Archi Master の「セット編集」ダイアログからセットをエクスポートし、他のパソコンでインポートします。

エクスポート方法

- 1 Archi Master を起動し、「建具 (サッシ・ドア)」の「セット編集」をクリックします。

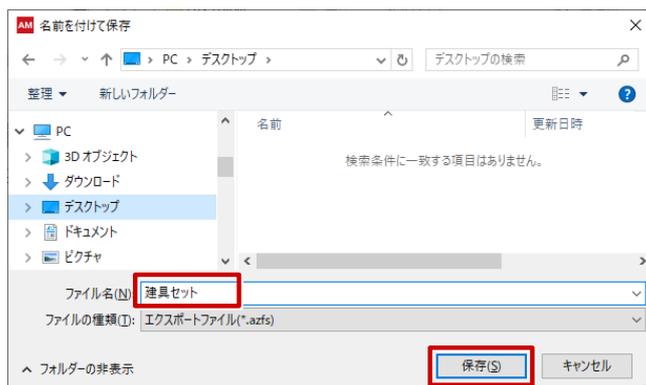


- 2 「エクスポート」をクリックしてメニューからエクスポートするタイプを選びます。



現在のセット	現在の一覧表示で選択しているセットのみエクスポートします。セットが「一覧」の場合は、エクスポートできません。
複数のセット	設定されているすべてのセットの中から選択したセットだけをエクスポートします。
種別指定	セットが設定されている建具の種別を選択してエクスポートします。
データベース内すべて	使用中のマスタに設定されているすべてのセットを対象にエクスポートします。すべてのセットをエクスポートするには、「セットのエクスポート」ダイアログで「名称 1」～「名称 5」を「(すべて)」にします。

3 「名前を付けて保存」ダイアログで、「ファイル名」を設定して「保存」をクリックします。



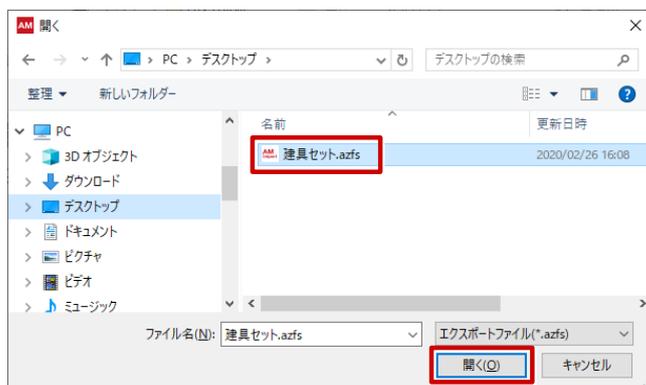
インポート方法

1 他のパソコンでエクスポートしたファイルをコピーします。

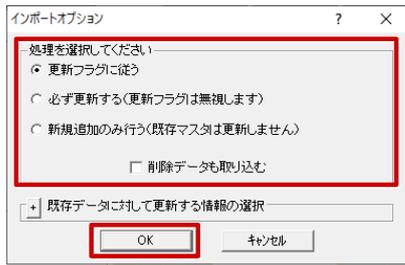
2 Archi Master の「セット編集」ダイアログを開いて、「インポート」をクリックします。



3 「開く」ダイアログで、エクスポートしたファイルを選択して「開く」をクリックします。



- 4 「インポートオプション」ダイアログで、同じデータが存在する場合の処理方法を選択して「OK」をクリックします。



- 5 確認画面で「OK」をクリックします。



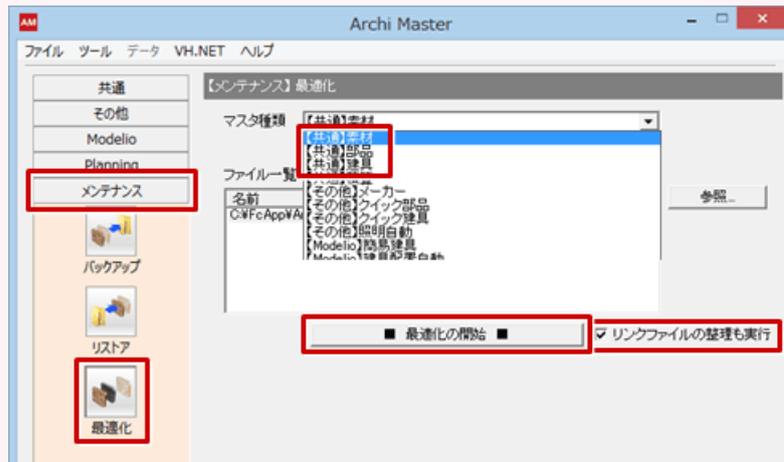
・【条件】のセットをインポートする時は、検索条件のみ取り込みます。建具アイテムは取り込まれません。



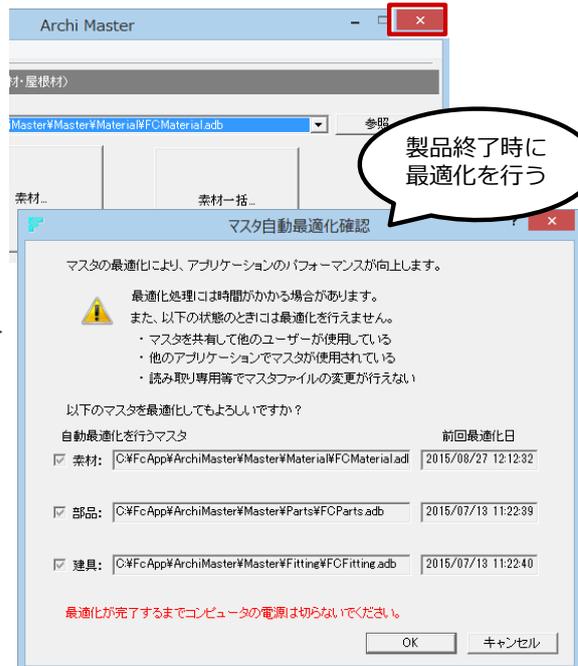
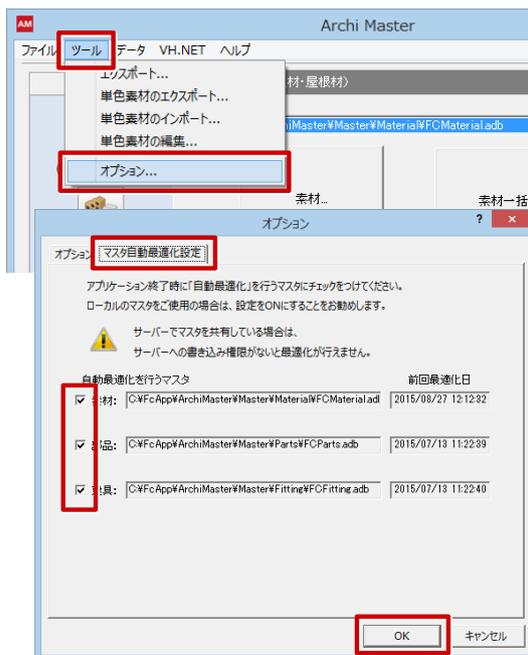
Archi Master の建具や部品の一覧表示が遅いです。対処方法を教えてください。



「メンテナンス」メニューの「最適化」を実行して、「リンクファイルの整理も実行」を ON にしてマスタを最適化してみてください。



- ・「ツール」メニューの「オプション」で「自動最適化を行うマスタ」を ON にしておくと、一覧表示が遅くならないように定期的にマスタの最適化が実行されるようになります。



Archi Master



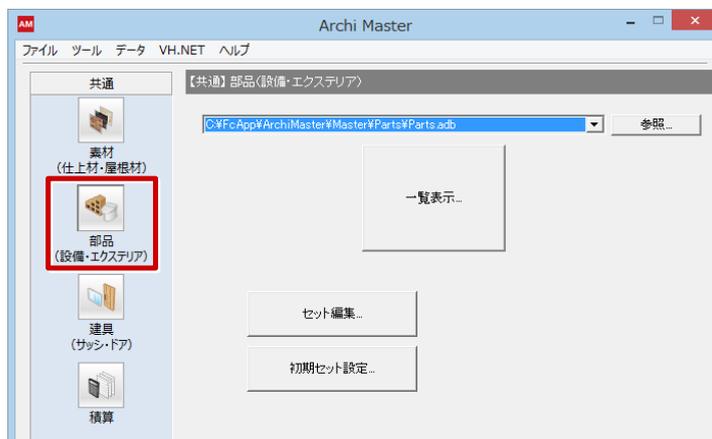
Archi Master に登録されている素材、部品、建具を他のパソコンでも使用できるようにする方法を教えてください。



Archi Master を起動し、「ツール」メニューの「エクスポート」でマスタのデータをファイルに出力します。
出力したファイルを他のパソコンにコピーし、そのファイルを使ってインポートします。

エクスポート方法

- 1 Archi Master を起動し、エクスポートする対象のマスタ（ここでは「部品」）を選びます。



- 2 「ツール」メニューから「エクスポート」を選びます。



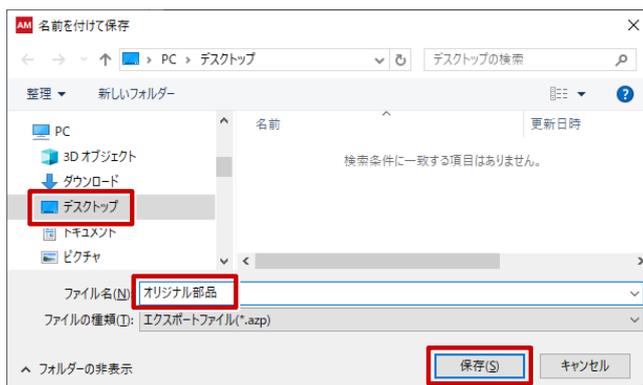
- 3 「エクスポート」ダイアログで、出力するメーカーを設定して「エクスポートのみ」をクリックします。一部のメーカーのみエクスポートする場合は、必要なメーカー以外を OFF にします。



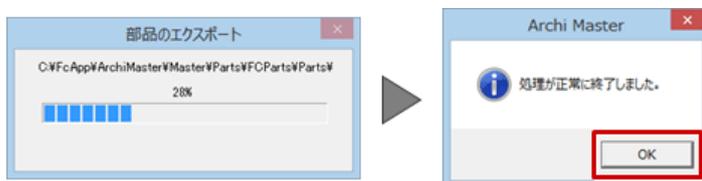
4 確認画面で、エクスポートする件数を確認して「はい」をクリックします。



5 「名前を付けて保存」ダイアログで、保存先のフォルダとファイル名を設定して「保存」をクリックします。



6 エクスポートが終了したら、確認画面で「OK」をクリックします。



7 素材、建具も同様に、「ツール」メニューの「エクスポート」から出力します。



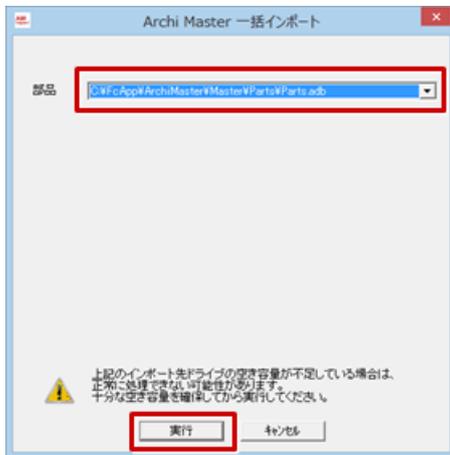
- 使用しているマスタのファイルが複数ある場合は、エクスポートする前に対象のファイルを選択します。



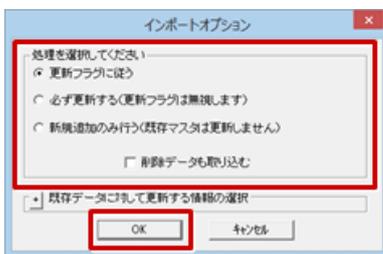
- エクスポートしたファイルの拡張子は、マスタによって異なります。素材は.azm、部品は.azp、建具は.azfです。

インポート方法

- 1 エクスポートしたファイルを他のパソコンにコピーして、そのファイルをダブルクリックします。
- 2 「Archi Master 一括インポート」ダイアログが開くので、インポート先のマスタファイルを確認して「実行」をクリックします。



- 3 「インポートオプション」ダイアログで、同じデータが存在する場合の処理方法を選択して「OK」をクリックします



- 4 インポートが終了したら、確認画面で「OK」をクリックします。



・他のパソコンに Archi Master がインストールされていないとインポートできません。